



平成29年度

# 第2回トップマネジメントセミナー 「災害対応力の強化に向けて」

震災、火山噴火、集中豪雨による水害や土砂災害など、いつどこで起こるか分からない災害発生時において、リーダーとして大きな責任を負う市区町村長とそれを支える幹部職員、また住民の代表である議員が、住民の命を守るために、何を決断し、何を実行しなければならないか等について集中講義を行い、現在の防災対策に関する諸課題について考えます。

|          |  |
|----------|--|
| 11/20(月) | 「最近の災害事例とその対応」<br>元消防庁長官 坂本 森男 氏                         |
|          | 「熊本地震の行政対応」<br>熊本市政策局危機管理監 井上 学 氏                        |
| 11/21(火) | 「自治体の危機管理について(仮題)」<br>京都大学防災研究所社会防災部門都市防災計画研究分野教授 牧 紀男 氏 |
|          | 「災害対応力の強化」<br>関西大学社会安全学部特別任命教授 河田 恵昭 氏                   |

## 開催要領

日程

平成29年11月20日(月)～11月21日(火) (2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

- ①市区町村長・副市区町村長及び部長級職員
- ②市区町村議会議員(議会事務局を通じてお申込みください。)

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

200人 ※募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、**先着順**とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページでお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

6,650円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成29年10月31日(火)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。市区町村議会議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) 【ホームページ】 <http://www.jiam.jp>

平成29年

11月

20日(月)

11:00～  
入寮受付・昼食

12:45～  
開講・オリエンテーション

13:00～14:40  
「最近の災害事例とその対応」

元消防庁長官 坂本 森男 氏

15:00～16:40  
「熊本地震の行政対応」

熊本市政策局危機管理監 井上 学 氏

17:30～  
交流会

平成29年

11月

21日(火)

9:00～10:30  
「自治体の危機管理について(仮題)」

京都大学防災研究所社会防災部門都市防災計画研究分野教授 牧 紀男 氏

10:50～12:20  
「災害対応力の強化」

関西大学社会安全学部特別任命教授 河田 恵昭 氏

12:20～12:30  
閉講・事務連絡

## 講師紹介

さかもと もりお

坂本 森男 氏 元消防庁長官

1979年東京大学法学部卒業、同年自治省(現総務省)入省。

宮城県財政課長、石川県総務部長、郵政省電波部基幹通信課長、自治省消防庁予防課長、内閣府内閣官房内閣参事官(総理官邸勤務)、総務省大臣官房参事官(総務課担当)、総務省自治財政局交付税課長、総務省自治行政局行政課長、内閣府地方分権改革推進委員会事務局次長、厚生労働省官房審議官(社会、障害保健福祉、老健担当)、千葉県副知事、総務省自治大学校長、2014年7月総務省消防庁長官(2015年7月退官)。

いのうえ まなぶ

井上 学 氏 熊本市政策局危機管理監

1985年早稲田大学社会科学部卒業、同年熊本市役所入庁。

市民病院総務課長、廃棄物指導課長、廃棄物計画課長、教育委員会首席審議員を歴任の後、2016年4月より市民生活部長。2016年4月に発生した熊本地震では、支援物資の集積拠点施設(熊本県民総合運動公園陸上競技場)において支援物資対策本部長として対応にあたる。2017年4月に政策局危機管理監に就任、震災後の様々な対応をはじめ、地域の危機管理・防災業務に携わる。

かわた よしあき

河田 恵昭 氏 関西大学社会安全学部特別任命教授

1974年京都大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士。1976年京都大学防災研究所助教授を経て、93年教授、96年巨大災害研究センター長。2002年阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長(兼務)、2005年防災研究所長、2007年巨大災害研究センター長、2010年関西大学社会安全学部長、2012年より現職。京都大学名誉教授。21世紀COE拠点形成プログラム「災害学理の解明と防災学の構築」拠点リーダー。大都市大震災軽減化プログラム(文部科学省)研究代表者。日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。政府関係では現在、中央防災会議防災対策実行会議委員。2007年国連SASAKAWA防災賞(本邦初受賞)、2009年防災功労者内閣総理大臣表彰、2010年兵庫県社会賞、2011年和歌山県知事表彰(防災)、2014年兵庫県功労者表彰(県勢高揚功労)、2016年土木学会功績賞、2017年アカデミア賞受賞。著書:『これからの防災・減災がわかる本』(岩波ジュニア新書)、『スーパー都市災害から生き残る』(新潮社)、『12歳からの被災者学-阪神・淡路大震災に学ぶ78の知恵』(共著)(NHK出版)、『津波災害』(岩波新書)、『にげましよう』(共同通信社)、『新時代の企業防災』(中災防)、『日本水没』(朝日新書)など。

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。
- 受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- 当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

## JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。